

議 会 運 営 委 員 会

日 時：平成24年6月29日（金）

相模原市議会

議 会 運 営 委 員 会 会 議 録		
平成２４年６月２９日		開 会
		午後１時００分
		閉 会
		午後１時３１分
出席者	委員	小 林 倫 明 大 田 浩 栄 裕 明 大 崎 秀 治 小野沢 耕 一 阿 部 善 博 △森 繁 之 ○沼 倉 孝 太 小 池 義 和 小 林 正 明
	議員	議長 中 村 昌 治 副議長 野 元 好 美 オブザーバー 市 川 圭 臼 井 貴 彦
欠席者	な し	
説明のため出席者	な し	
事務局職員	佐藤議会事務局長 河本議事課長 小宮同課担当課長 川端同課副主幹 竹下同課主査 北野同課主査 西原議会総務課長 渋谷政策調査課長	

協 議 事 項	9月定例会の招集予定について その他
傍 聴 者	あり
署 名	委員長　　沼　倉　孝　太

午後１時００分 開会

○沼倉委員長 ただいまから議会運営委員会を開会する。

出席委員は１０名で定足数に達している。

初めに、議長から発言を求められているので願います。

議長。

○中村議長 本日まで６月定例会の運営に際しては、議会運営委員会の正副委員長を初め委員の皆さん、そして各会派の議員の皆さんに大変協力してもらった中で、無事、すべての事件について議了できたことを厚く御礼を申し上げる次第である。皆様の協力に改めて感謝する。

また、１件別件だが、昨日、以前お世話になっていた白井元局長の訃報が飛び込んできた。議会事務局長として３年間、大変活躍され、また、指導してもらったが、白井局長の逝去に対して、お悔やみ申し上げるとともに、哀悼の意を表する次第である。

また、この後、議員の皆様方におかれても、視察等に出かけることもあろうかと思う。また、お付き合いの部分で、いろいろとハードなスケジュールをこなされると思うが、体調管理には十分留意してもらって、９月定例会開会の際には、また元気な姿で会えるようお願い申し上げて、御礼のあいさつとする。

○沼倉委員長 これより日程に入る。



９月定例会の招集予定について

○沼倉委員長 ９月定例会の仮案について、事務局から説明させる。

事務局長。

○佐藤議会事務局長 ９月定例会の仮案について説明する。資料１を
ごらんいただきたい。

９月定例会は、８月２７日を初日とし、９月２８日までの会期３３日間を予定している。本会議については、８月２７日が提案説明、９月４日、５日が代表質問・個人質疑になる。今回、決算特別委員会を設置してもらう関係で、５日の本会議終了後に決算特別委員会の開催をお願いしたい。７日から１３日は、各常任委員会及び決算特別委員会の各分科会になって

いる。9月24日月曜日は、決算特別委員会を開催してもらう予定である。
25、26、27日の3日間が一般質問、28日が最終日である。以上の
日程でお願いしたいと考えている。なお、9月定例会のための議会運営委
員会は、8月21日火曜日午前9時30分から開会をお願いしたい。

○沼倉委員長 ただいまの説明に対して、質疑、発言があったら願
いする。――
ないので、本件については以上で終わる。

—————◇○◇—————

その他

○沼倉委員長 その他についてだが、前回の議運において、新政クラ
ブより、議会運営にかかわるあり方検討会で合意に至らなかった検討項目
のうち、予算特別委員会の設置、決算特別委員会の検証について協議を始
めたいので、各会派、準備をお願いしたい旨が述べられたが、本日は協議
を行わず、日程調整のみとさせてもらいたいと思うが、意見等あったらお
願いする。

新政クラブ。

○小野沢委員 前回、私どもから提案したが、議会運営にかかわるあ
り方検討会で議論して結果が出なかったわけだが、議運で進めるというこ
とで確認されていると思う。できたら、9月定例会が始まる前に、決算特
別委員会の検証と予算特別委員会の設置について進めてもらえればと思う。

○沼倉委員長 民主・新無所属の会はいかがか。

○小池委員 私どもも、今期の9月定例会が始まる前に、まず議論し
なければいけないのではないかと考えているので、そのようなスケジュール
で行ってもらいたい。

○沼倉委員長 公明党。

○栄委員 私どもも同感である。

○沼倉委員長 日本共産党。

○大田委員 私どもも同感である。できれば9月定例会前にお願いし
たいと思う。

○沼倉委員長 市民連合、いかがか。

○小林（正）委員 同様である。

○沼倉委員長 みんなのクラブ。

○小林（倫）委員 異存はない。

○沼倉委員長 それでは、９月定例会前という意見で、全員一致したので、日程を調整した方がいいか。――

今、日程を見たら、皆さん、委員会の視察等が入っていて、７月１９日に議会だよりのための議運がある。その日を当てるということでいかがか。

――

それでは、７月１９日に結論に至らなかったら、８月２１日に議会運営委員会がある。いわゆる予備日のような取り扱いでいかがか。

市民連合。

○小林（正）委員 日程的にはそうだが、８月２１日の議運は９月定例会の日程的なところをするので、結論が前日ぐらいに入っていないと、今、案だからいいが、２４日とか、特別委員会の開催をするかしないか、結論によっては変わるので、先にやってしまうならともかく、やっぱり、２１日の前に結論を出さないといけないのではないかと思います。

○沼倉委員長 ほかに。

新政クラブ。

○小野沢委員 今、９月の定例会日程を確定する前ということもあったので、事務局から、ほかに想定される日程があるのか説明してもらえるか。

○沼倉委員長 事務局。

○竹下議事課主査 後ほどまた確認してもらうが、まず、７月１９日木曜日の議会だよりのための議運の中で１回議論してもらおうということで、その後の日程だが、７月は行政視察と特別委員会等の日程が入っている。８月８日水曜日、９日木曜日、１０日金曜日、１３日の月曜日から１７日の金曜日までは、今のところ、スケジュールは空いている。

○沼倉委員長 皆さんの日程等、恐らく、今ここで出ない可能性もある。１つの提案として、まず、７月１９日に検証を行う。そこで積み残しが出れば、また日程を調整するような取り扱いでいかがか。

民主・新無所属の会。

○森委員 今、委員長と話をさせてもらったが、7月19日に、最低限、決算特別委員会の検証はしてしまおうと。9月定例会で決算特別委員会を引き続き同じような形でするのかどうかという結論は、やはり7月19日には出していきたい。予算特別委員会の話については、3月の話だから、また改めて日程を決めて、そういったスケジュールで、引き続き議論していく形にさせてもらいたい。

○沼倉委員長 いかがか。

新政クラブ。

○阿部委員 スケジュールとしてはもちろんいいが、新政クラブとしては、決算の検証自体が、そもそも予算とセットでこそ効果を発揮すると考えているので、どうしても予算とのセットであるという意識がある。検証から入って、予算、決算特別委員会の設置についてを議題としてもらいたい。設置の部分については後ということではなくて、7月19日に行うということで実施してもらえれば、その日程でお願いしたいと思う。

○沼倉委員長 ほかに。

議事課長。

○河本議事課長 今、副委員長から提案があったが、皆さん大変忙しいと思うので、どんどん日程が入ってきてしまうと、先延ばしになると、また難しいと思う。最低限、あと1日でもどこか、8月、入れておいてもらった方が日程調整としては楽になると思うので、お願いできたらと思う。

○沼倉委員長 暫時休憩する。

午後1時15分 休憩

午後1時17分 開議

○沼倉委員長 再開する。

日程調整についてだが、今、事務局から、まず7月19日は開催することを前提で、7月30日が出てきた。皆さん、都合はいかがか。

市民連合。

○小林（正）委員 済まない、ちょっと差しさわりがある。ほかの日だったら、いつでも結構である。

○沼倉委員長 それでは、8月8日から10日。皆さん、先へ行くと、

いろいろと予定が入るということで、できれば、きょう、日程を押さえておくのがベストだということである。

公明党。

○栄委員 9、10日はオーケーである。

○沼倉委員長 9、10日、都合の悪い方。――

では、9日ということで予定を入れておいてもらいたい。時間は午前9時30分でお願ひする。

そのほか、何か意見があったらお願ひする。

新政クラブ。

○阿部委員 7月から、平成23年度の政務調査費の縦覧も始まると聞いている。政務調査費検討会とか経理責任者の会議が鋭意行われていることは承知しているが、市民から、なかなかその状況を見に来られないとか、ウェブで見たいとか、さまざまな意見も聞いているし、会派の中でも、また、私が大分前に会計をやらせてもらっていたときも、煩雑な事務作業の部分とか、手間がかかったり、何度も計算したり、同じことを繰り返し書いたりということがあって、改善はされてきているとは思いますが、そうした課題があって、事務局でも、3月、4月、5月、6月とかなり膨大な作業を強いられている状況だと思うので、その辺に対して、検討会では、少しでも市民にもためになり、議員の作業も煩雑さから開放され、事務局も本来すべき事務作業に時間をとれるということで、情報システムを導入したいという方向性の議論があったことは承知している。そこから半年ほどたって、なかなか進んでいないようだが、議会運営にかかわる部分ということで、議運でも、やはりそのような方向性があるのであれば、この場で確認してということではないが、事務局でそういう議論を受けているのであれば、お金がないとか、なかなか厳しい時代ではあるが、知恵を絞って、利便性の部分とか現状の課題は認識しているので、共通認識のところから、少しでも改善できるように、できる方策があれば探してもらいたいと思うので、他の会派の皆さんから賛同を得られれば、事務局で調査研究からどのようなことができるのか、今、お金をかけなくても、いろいろできる時代になっているので、前に進めるようにと思うが、他の会派の意見を伺いたい。

○沼倉委員長 今、新政クラブから、会計システムの件に関していろいろと説明があったが、それについて何か発言等があるか。

民主・新無所属の会。

○小池委員 今、新政クラブより、政務調査費にかかわる電子システムの導入というものが提案されて、私も政務調査費検討会にいたときに、そういう議論があったと今思い出した。また、経理責任者として、前期、会計担当をしていたときに、大変煩雑で、経理というものは厳しいものがあるって、何とかして電子化できないかと実感として物すごく感じたし、また先ほど、市民が閲覧するという中で、そのままコピーの添付とか、そのようにしてしまうと、うちの方でも、手書きだったり、フォーマットが決まっていない中で、なかなか書式が決まらなかったということで、大変な部分があったと思う。一本化できるのであれば、私どもとしても電子システムの形をとってもらえればと思っているので、事務局としても、ぜひ検討していただいたい。

○沼倉委員長 他に発言はあるか。

公明党。

○栄委員 私も個人的には経理責任者もしており、本当に大変である。事務局はもっと大変で、そういう意味では賛同できる部分もあるが、今、突然出てきたものだから、会派に何も伝えていないし、また、どれぐらい経費がかかるのかといった情報も欲しいので、今すぐここで結論云々という発言はできないが、個人的には進めるべきと思っている。

○沼倉委員長 ほかに意見はあるか。各会派、聞いた方がいいか。

共産党はいかがか。

○大田委員 共産党も、個人的には電子化、私も専門家だったので進めるべきだと思う。何か資料みたいなものがあれば一番いいが、一たん持ち帰って協議したいと思う。

○沼倉委員長 市民連合、いかがか。

○小林（正）委員 提案の趣旨は十分理解するが、議運で結論を出していいものかどうかというのがちょっと気かりで、むしろ経理責任者会議の中で、事務局から積極的に具体的な提案としてされたいのではないかと思う。

○沼倉委員長 みんなのクラブ。

○小林（倫）委員 確かに政務調査費の関係は非常に煩雑で、いつまでもこんなことを続けていることはできないというのは、恐らく共通認識だと思う。ただ、今この段階で回答、結論を求められているわけではないと思うので、調査研究してもらうのは大いに結構ではないかと思う。

○沼倉委員長 新政クラブ。

○阿部委員 私どもも、議会運営全般にかかわることなので、この場で発言させてもらったが、沼倉委員長が座長だった政務調査費検討会でも、方向性の議論は行われていたと認識している。また、ここで持ち帰ってとか——決して持ち帰って議論するような話ではない、まだそういう段階ではないという認識は皆さんと一緒にある。ただ、一方でそういう議論があって、まだ形として何も見えていないという方が、むしろいかなものかという意見はあるし、そういうことをするなということではないと思うので、事務局で対応できるのであれば、調査研究、それから、形としてどのようなものがあるのか、知恵をどのように出せるのか、その辺の話は進められることだと思うので、特段反対がないようだったら、そういう方向性で進めてもらいたい。また、この議論があったのは昨年１２月だったか、大分期間も経ていると思うので、事務局から状況等報告を受けて、委員長には、そちらの方向性だけ確認してもらえたらと思う。

○沼倉委員長 ほかに意見はないか。——

議会総務課長。

○西原議会総務課長 昨年１２月に、マニュアルの改正のための検討会、１２月末が、ほぼ最終の結論を出す段階だったと思う。その時点で、会派から、そういったものを導入したらどうかという提案はあった。ただ、まだ先に進んでいない状況というか、その後の提案がなかったから今とまっているが、会派に経理責任者がいるので、経理責任者とともに、その辺ところを、また研究、検討していきたいと考えている。

○沼倉委員長 今、事務局から、このことに関していろいろと調査研究をしてということで、次回にいろいろとそういったものを確認していくという方向でいいか。——

ほかに何か意見があるか。——

議事課長。

○河本議事課長 選挙管理委員と補充員の関係だが、4月の段階で各会派の推薦枠を決めてもらった。12月14日が任期満了になるので、推薦枠となった会派の方には、後ほど提出用の名簿を渡すので、9月中に、その名簿を事務局に出してもらえればと思う。それを受けて、10月の議運で確認させてもらって、12月定例会で選挙してもらおう形になると思う。ちなみに、4月の議運で決まった会派枠は、選挙管理委員は、新政クラブが2名、民主・新無所属の会が1名、公明党が1名、補充員に関しては、共産党が1名、みんなのクラブが1名、市民連合が1名、新政クラブが1名ということで、合計8名である。

○沼倉委員長 以上で、その他を終わる。

 次回の議会だよりのための議会運営委員会は、7月19日午前9時30分から開会する。

 以上で議会運営委員会を閉会する。

 午後1時31分 閉会